

第15回

製品安全対策優良企業表彰(PSアワード)

企業や団体の製品安全への優れた取組を募集し、表彰しています。

あなたの会社の製品安全対策をご紹介します。

製品安全を「価値」に
その取組を応援します！



受賞企業講演会



経済産業省

Ministry of Economy, Trade and Industry

目 次

1. 令和3年度 受賞企業
2. 表彰事業の概要
3. 審査基準 4つの視点
4. 企業・団体の声

1. 令和3年度 受賞企業

令和3年度 受賞企業

大企業 製造事業者・輸入事業者部門

優良賞（審査委員会賞）

- AGCテクノグラス株式会社

中小企業 製造事業者・輸入事業者部門

経済産業大臣賞

- 徳武産業株式会社

技術総括・保安審議官賞

- 株式会社近澤製紙所
- 株式会社アテックス

優良賞（審査委員会賞）

- サクラパックス株式会社

大企業 小売販売事業者部門

経済産業大臣賞

- 株式会社ベネッセコーポレーション

中小企業 小売販売事業者部門

経済産業大臣賞

- 株式会社カイン電器

特別賞（審査委員会賞）

ネットモール運営事業者部門

- アマゾンジャパン合同会社

2. 表彰事業の概要

製品安全対策優良企業表彰とは

経済産業省が、企業や団体の、製品安全への優れた取組を募集し、表彰する制度です。

審査のポイント（何を審査するか？）

製品安全を確保するための体制を審査するとともに、特に優れた取組に重点を置いて審査します。

- 社内のルールや仕組みの元で、実際に行われている取組を重要視します。
- 製品自体の安全性を評価するものではありません。

審査における考え方

- 人が作る以上、事故はゼロにならない
（人は必ずミスをする）
- 事故が起きた後に、消費者の立場に立って、
真摯にスピーディーに対応することが大切

過去の製品事故やリコールなどの有無は問いません。
事故やトラブルの経験を糧に、どのように取組を改善したか、
どのように体制を整備しているかなどを確認します。

3. 審査基準 4つの視点

審査基準：一次審査、二次審査の評価方法

1. **4つの視点**（特別賞は**2つの視点**）に関する取組が総合的に優れている**企業・団体**
2. **4つの視点**（特別賞は**2つの視点**）いずれかにおいて卓越した**取組**を行っている**企業・団体**

取組の先進性、積極性、意欲性等の観点で優れた企業・団体を選出します。

審査基準

< 4つの視点 >

製造事業者・輸入事業者部門 小売販売事業者部門

視点1

安全な製品を
製造・輸入（仕入・販売）
するための取組

視点2

製品を安全に
使用してもらうための取組

視点3

出荷後に安全上の問題が
判明した際の取組

視点4

製品安全
文化構築への取組

審査基準
＜2つの視点＞

特別賞

視点1

製品の安全を
確保・支援するための取組

視点2

製品安全文化構築への取組

今年度の注目ポイント

■ 今年度も次の取組を特に加点評価。

- ・ サイレントチェンジ対策をはじめとした
製品安全実現に向けたサプライチェーン全体の管理

例: 一次取引先に対し二次・三次の調達先に対するモニタリングを契約で義務付け

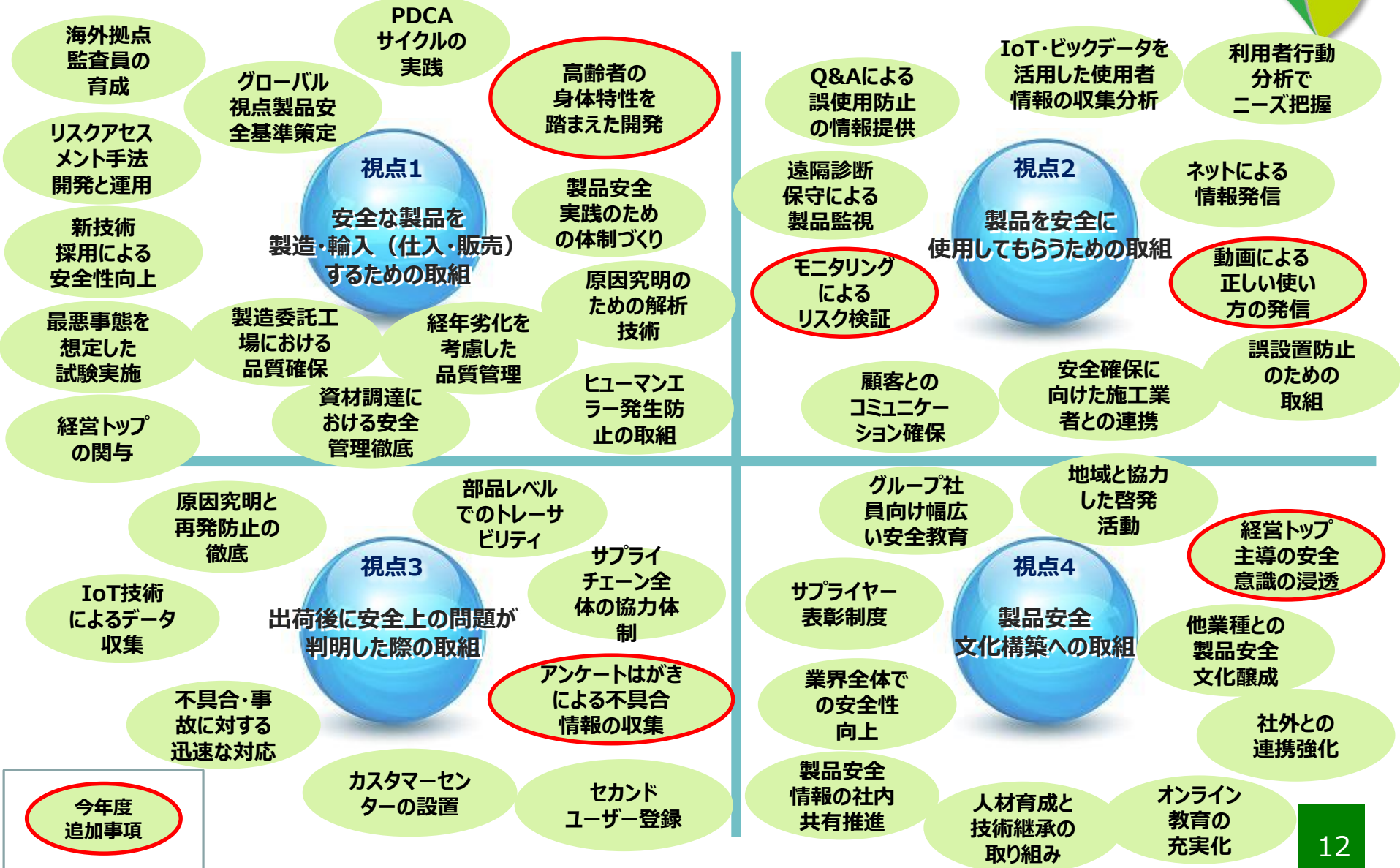
- ・ **高齢者における製品事故の未然防止**に向けた取組

例: 高齢者の身体的特徴や認知的特徴、使用環境等を踏まえたリスクアセスメントの実施

■ ステークホルダーに対する**製品安全に関する情報発信**を審査基準に追加。

例: 製品安全への継続的な取組に関するステークホルダーへの積極的な情報発信

受賞企業の評価ポイント（製造・輸入事業者）



受賞企業の評価ポイント（小売販売事業者）



4. 企業・団体の声

審査を受けた企業・団体の声

- 自社の取り組みを対外的、客観的な視点で整理することができた
- 応募シートの視点1から視点4に沿って、改めて自社の取り組みを項目ごとにまとめることができた。
- 社内ルールの不備な点や曖昧な点が洗い出せた。
- 自社の課題が浮き彫りになり、取り組むべき方向性が見えた。
- 製品安全に関する考え方を理解できたと同時に、定量的な分析が足りなかった部分を反省するところがあった。
- 新たな視点で工場を見てもらうことができ、率直な意見も頂戴することができた。
- 製品安全の資料、ステークホルダーへの提案、日常活動のエビデンスなど、日頃よりしっかり管理する事が大事だと感じた。

受賞企業の声

- 経済産業大臣賞受賞企業として業界紙で大きく取り上げられた。
- 当社PSアワード応募チームが社長表彰など社内で各賞を受賞することができた。
- 今後、再度の受賞を目標として掲げることで、製品安全の取組のエンジンにしていきたい。
- 本受賞を活かして、より社内に安全文化の重要性をアピールしつつ、受賞による消費者の当社に対するフィードバックを収集したい。
- ISO更新審査時に、審査員より評価を頂いた。
- 具体的なこれからの当社の取り組むべき課題が示された。期待以上の活躍が出来るよう努力していきたい。

ご清聴ありがとうございました。

問い合わせ先

製品安全対策優良企業表彰（P S アワード）事務局
MS&ADインターリスク総研（株） リスクマネジメント第三部
製品安全グループ

担当：鶴田、熱田

メールアドレス：ps_award2021@ms-ad-hd.com

電話：03-5296-8974